

化学物質排出量実績

化学物質排出量推移：化学物質を削減するため、使用の削減や代替品への切り替え、生産工程の見直しや製造設備の切り替えなどを計画的に行っています。

キシレン排出量（富士通グループ）（単位：トン）



トルエン排出量（富士通グループ）（単位：トン）



キシレン排出量（富士通）（単位：トン）



トルエン排出量（富士通）（単位：トン）



PRTR移動・排出量実績

PRTR移動・排出量：PRTR法を遵守するため、化学物質の購入から廃棄までの適正管理および化学物質の移動・排出量算出を行っています。

富士通

(単位：kg)

第一種指定化学物質の名称	第一種指定化学物質の号番号	取扱量	排出量				移動量		リサイクル量、除去処理量、消費量
			大気への排出	公共用水域への排出	当該事業所における土壌への排出(埋立処分以外)	当該事業所における埋立処分	下水道への移動	当該事業所の外への移動(下水道への移動以外)	
2-アミノエタノール	16	372505.0	465.0	0.0	0.0	0.0	253534.0	118506.0	
石綿	26	5149.0	674.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4475.0	
4,4'-イソプロピルジフェニルと1,2,3,4-ジクロロ-2,3-エポキシプロパンの重縮合物(別名ビスフェノールA型エポキシ樹脂)(液状のものに限る。)	30	415.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	415.0	
エチレングリコール	43	1297.3	58.0	0.0	0.0	0.0	1216.3	23.0	
エチレングリコールモノエチルエーテル	44	745.4	0.0	0.0	0.0	0.0	745.4	0.0	
エチレングリコールモノメチルエーテル	45	684.5	0.0	0.0	0.0	0.0	684.5	0.0	
エチレンジアミン	46	126.0	13.0	0.0	0.0	0.0	110.0	3.0	
キシレン	63	45764.3	7498.3	0.0	0.0	0.0	25887.4	12378.7	
銀及びその水溶性化合物	64	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	
酢酸2-エチルエチル(別名エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート)	101	1262.9	239.0	0.0	0.0	0.0	804.9	219.0	
無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。)	108	5189.0	0.0	32.0	0.0	0.0	5157.0	0.0	
銅水溶性塩(錯塩を除く。)	207	462662.0	0.0	850.1	0.0	0.0	123569.7	338227.5	
1,3,5-トリメチルベンゼン	224	23.9	1.0	0.0	0.0	0.0	22.1	0.8	
トルエン	227	693.6	212.4	0.0	0.0	0.0	478.4	2.8	
鉛及びその化合物	230	12392.1	0.0	21.0	0.0	0.0	858.4	11512.7	
ニッケル	231	2111.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.3	2101.7	
ニッケル化合物	232	5988.0	0.0	310.0	0.0	0.0	290.0	5388.0	
砒素及びその無機化合物	252	607.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	607.0	
ヒドラジン	253	19804.0	0.0	0.1	0.0	0.0	880.0	18923.9	
ヒドロキノン	254	387.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0	357.0	
ピペラジン	258	150.0	0.0	0.0	0.0	0.0	150.0	0.0	
フェノール	266	441.6	88.2	0.0	0.0	0.0	0.0	353.4	
ふっ化水素及びその水溶性塩	283	169468.2	490.9	22594.2	0.0	0.0	652.3	122464.7	23266.0
ほう素及びその化合物	304	4331.0	0.0	88.8	0.0	0.0	0.0	4240.0	2.2
ポリ(オキシエチレン)ニルフェニルエーテル	309	8.3	0.3	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	
ホルムアルデヒド	310	157264.4	0.0	0.0	0.0	0.0	588.0	156676.4	
マンガン及びその化合物	311	16074.1	0.0	48.2	0.0	0.0	0.0	15807.9	218.0
メタクリル酸2-(ジエチルアミノ)エチル	317	131.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	131.0	
モリブデン及びその化合物	346	6.6	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	0.5
合計		1285685.7	9740.2	23944.4	0.0	0.0	667.0	557545.5	693788.6

第一種指定化学物質の名称	第一種指定化学物質の号番号	取扱量	排出量				移動量		リサイクル量、除去処理量、消費量
			大気への排出	公共用水域への排出	当該事業所における土壌への排出(埋立処分以外)	当該事業所における埋立処分	下水道への移動	当該事業所の外への移動(下水道への移動以外)	
亜鉛の水溶性化合物	1	7104.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	207.8	6896.8
2-アミノエタノール	16	417961.3	474.0	1256.7	0.0	0.0	0.0	293543.3	122687.3
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)	24	200.0	200.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
アンチモン及びその化合物	25	1867.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	808.0	1058.9
石綿	26	5149.0	674.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4475.0
4,4'-イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2,3-エポキシプロパンの重縮合物(別名ビスフェノールA型エポキシ樹脂)(液状のものに限る。)	30	9375.1	227.5	0.0	0.0	0.0	0.0	18.5	9129.1
エチルベンゼン	40	301.0	298.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0
エチレングリコール	43	17930.3	69.7	404.4	0.0	0.0	0.0	9678.4	7777.7
エチレングリコールモノエチルエーテル	44	14972.2	1507.8	1600.0	0.0	0.0	0.0	10595.4	1269.0
エチレングリコールモノメチルエーテル	45	2661.3	413.5	82.0	0.0	0.0	0.0	859.5	1306.3
エチレンジアミン	46	126.0	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	110.0	3.0
キシレン	63	317961.8	13456.4	0.0	0.0	0.0	0.0	40830.4	263675.1
銀及びその水溶性化合物	64	1381.1	0.0	6.5	0.0	0.0	2.0	20.9	1351.7
クロム及び3価クロム化合物	68	2315.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	909.6	1405.8
クロジフルオロメタン(別名HCFC-22)	85	230000.0	2300.0	0.0	0.0	0.0	0.0	227.7	227472.3
コバルト及びその化合物	100	3228.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.0	3197.0
酢酸2-エチルエチル(別名エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート)	101	2750.7	246.4	0.0	0.0	0.0	0.0	969.9	1534.4
無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。)	108	50507.0	1674.0	80.5	0.0	0.0	0.0	5647.0	43105.5
シクロヘキシルアミン	114	270.0	110.0	0.0	0.0	0.0	160.0	0.0	0.0
2,2-ジクロロ-1,1,1-トリフルオロエタン(別名HCFC-123)	124	540.0	540.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
o-ジクロロベンゼン	139	17000.0	4300.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12700.0	0.0
ジクロロペンタフルオロプロパン(別名HCFC-225)	144	4782.0	2651.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1746.0	385.0
N,N-ジメチルホルムアミド	172	25.9	25.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
スチレン	177	9580.0	8622.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	958.0
チオ尿素	181	2205.4	0.0	0.0	0.0	0.0	31.0	0.0	2174.4
銅水溶性塩(錯塩を除く。)	207	1047642.9	14.7	1225.9	0.0	0.0	14.7	131033.9	915353.8
1,3,5-トリメチルベンゼン	224	23.9	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.1	0.8
トルエン	227	35390.5	24410.6	0.8	0.0	0.0	0.0	3260.1	7719.0
鉛及びその化合物	230	142688.6	0.0	30.2	0.0	0.0	0.3	67026.5	75631.7
ニッケル	231	30726.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	589.3	30127.6
ニッケル化合物	232	43460.6	151.6	516.0	0.0	0.0	49.0	1258.0	41486.0
ノニルフェノール	242	420.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	400.0	5.0
砒素及びその無機化合物	252	807.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0	75.0	719.0
ヒドラジン	253	21293.0	98.0	3.9	0.0	0.0	150.0	880.0	20161.2
ヒドロキノン	254	517.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	154.0	357.0
ピペラジン	258	150.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	150.0	0.0
フェノール	266	8699.4	2088.2	0.0	0.0	0.0	0.7	6100.0	510.4
フタル酸ジ-n-ブチル	270	5192.0	350.1	0.0	0.0	0.0	0.0	870.0	3971.9
ふっ化水素及びその水溶性塩	283	216323.0	1007.4	24638.2	0.0	0.0	1263.3	161444.7	27969.3
ほう素及びその化合物	304	20631.0	11.7	3848.6	0.0	0.0	0.0	10506.8	6263.9
ボリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	307	248.0	0.0	48.0	0.0	0.0	0.0	200.0	0.0
ボリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル	309	8.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0
ホルムアルデヒド	310	192602.6	304.6	121.3	0.0	0.0	0.0	951.0	191225.6
マンガン及びその化合物	311	3006264.6	11.7	56.3	0.0	0.0	0.0	77159.8	2929036.9
メタクリル酸	314	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	3.6
メタクリル酸2-(ジエチルアミノ)エチル	317	131.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	131.0
メチル-1,3-フェニレン=ジイソシアネート(別名m-トリレンジイソシアネート)	338	146032.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	146032.0
モリブデン及びその化合物	346	233.4	0.1	226.8	0.0	0.0	0.0	6.0	0.5
合計		6039684.5	66274.3	34155.2	0.0	0.0	1684.6	840959.1	5096611.4

富士通グループが主に使用するPRTR対象物質の生態影響および工場からの排出基準値

物質名/分類	PRTR物質番号	使用時の状態	環境省生態毒性(単位:mg/l) ^{*)2}							大気汚染に係わる基準値(工場の排出基準)		水質汚染に係わる基準値(工場の放流基準)		
			藻類		ミシシコ		魚類			大気汚染防止法基準値	富士通自主管理基準値(参考)	水質汚染防止法基準値	富士通自主管理基準値(参考)	
			成長阻害	急性遊泳阻害	繁殖阻害	急性毒性	延長毒性							
マンガン及びその化合物	311	液体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10mg/l	1mg/l	
銅水溶性(錯塩を除く。)	207	液体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10mg/l	1mg/l	
2-アミノエタノール ^{*)1}	16	液体(有機溶剤)	2.8	1	97	2.5	0.85	>100	>100	100	-	-	-	
キシレン	63	液体(有機溶剤)	-	-	-	-	-	-	-	-	100ppm	-	5mg/l	
トルエン	227	液体(有機溶剤)	43.3	9.7	4.13	2.35	1.17	25.4	10.5	0.72	-	50ppm	-	5mg/l

*1 2-アミノエタノールは主に電子部品の洗浄工程で使用され、工程は密閉式(クローズドシステム)であり、使用後は精製再利用または廃棄物として大気、水域へ排出されることがなく回収される。

*2 環境省生態毒性

- 藻類生長阻害試験:水系食物連鎖における生産者である藻類(単細胞緑藻類)を対象とし、化学物質に72時間暴露した際の藻類の生長、増殖に及ぼす影響(生長阻害半数影響濃度EC50、無影響濃度NOEC)
- ミシシコ急性遊泳阻害試験:水系食物連鎖における一次消費者であるミシシコ(甲殻類)を対象とし、化学物質に48時間暴露した際のミシシコの遊泳に及ぼす影響(遊泳阻害半数影響濃度EC50)
- ミシシコ繁殖阻害試験:水系食物連鎖における一次消費者であるミシシコ(甲殻類)を対象とし、化学物質に21日間暴露した際のミシシコの繁殖に及ぼす影響(繁殖阻害半数影響濃度EC50、無影響濃度NOEC)
- 魚類急性毒性試験:水系食物連鎖における高次消費者である魚類(メダカ)を対象とし、化学物質に96時間暴露した際の魚類に及ぼす影響(半数致死濃度LC50)
- 魚類延長毒性試験:水系食物連鎖における高次消費者である魚類(メダカ)を対象とし、化学物質に14日間暴露した際の魚類への影響(半数致死濃度LC50、無影響濃度NOEC)
- EC50:試験生物への影響が対照群(試験物質に暴露しない群)に比べ50%現れると算定される試験物質の濃度。藻類の場合は、72時間後の細胞密度が半分となる濃度。
- NOEC:試験生物への影響が、対照群と比べて有意な差を示さない無作用濃度のうちの最高試験濃度。
- LC50:試験生物の50%を死亡させると算定される試験物質の濃度。